

異動願(休学願、復学願、退学願)の記入・提出要領

1. 提出時期

異動願は、異動(休学、退学、復学)を希望する月の1ヶ月以上前までに学務係に提出してください。

異動は、学則第23条～第26条(大学院学則第23条～第24条)により、学部教授会の承認を経て、学長に許可を受けることとなっています(教授会の日程は予め決まっています)。

異動を希望又は検討されている場合は、必ず早めに指導教員にご相談ください。

2. 記入要領

1) 署名

署名は必ずご本人が署名すること。

2) 保証人署名

保証人署名は、必ず保証人ご本人に署名してもらってください。

※大学に届出ている保証人の署名が必要です。保証人が不明な場合は、学務係に確認してください。

3) 休学・退学の理由

理由はできるだけ詳しく記入してください。「一身上の都合」とはしないでください。

※理由によって、必要書類が異なります。必要書類の「指導教員の意見書」は指導教員に休学の理由を説明して意見書を作成してもらってください。

休学の理由	必要書類及び記載事項
疾病または負傷	医師の診断書
学資の支弁困難	本人作成の理由書
災害等により修学困難	罹災証明書
海外留学 (海外の教育・研究施設において修学)	受入先の証明書(写)
海外留学(自主的な海外留学や長期海外生活体験)	本人作成の理由書及び指導教員の意見書
出産または育児	母子健康手帳の写し等
家族の看病または介護	本人作成の理由書
勤務の都合	休学願に詳細な理由を記載
公共的な事業に参加	受入先の証明書(写)
進路再考・他大学受験等	本人作成の理由書及び指導教員の意見書
勉学意欲喪失	
その他、上記に当てはまらない場合	学務係にご相談ください

※本人作成の理由書はパソコン作成可

退学の理由	必要書類及び記載事項
学資支弁困難、経済的理由 進路変更、就職のため 勉学意欲の喪失、学業不振 勤務の都合(社会人学生の場合)	退学願に詳細な理由を記載
疾病(病気、けが)のため	医師の診断書

4) 復学の理由

休学理由が疾病の場合、復学にあたり医師の診断書を添付してください。

また、疾病以外での理由で休学した場合は、復学の理由をできるだけ詳細に記入してください。

復学の理由	必要書類及び記載事項
疾病(病気、けが)で休学した場合 →「休学理由の解消」としたうえで診断書添付	医師の診断書
疾病(病気、けが)以外の理由で休学した場合	復学願に「休学理由の解消」と記載するだけでなく、詳細な事由を記載

5) 休学期間

休学期間は、1回の申請で、2ヶ月以上で1年まで。休学理由が解消されない場合は、引き続き1年以内の休学が認められることがあります。休学期間は連続して2年までです。

在学期間中に許可される休学期間は、累計して博士前期課程は2年まで、博士後期課程は3年まで、博士課程は4年までです。

6) 退学希望日

退学希望日は希望月の末日(30日、31日など)となります。月の途中での退学はできません。

7) 復学希望日

復学希望日は、月の始め(1日)となります。月の途中からの復学はできません。

3. 指導教員署名

異動(休学、退学、復学)について、指導教員と面談して、署名してもらってください。

4. 注意事項

- ◆ 一度提出した願出は撤回できません。保証人や指導教員によくご相談ください。
- ◆ 授業料未納のままでは受付できません。
- ◆ 記載事項に修正がある場合は、訂正箇所~~に~~に二重線を引いてその上に訂正印を押印して訂正してください。修正テープ、修正ペンは使用不可。修正テープや修正ペンを使用した場合は、書き直ししていただきます。

例)	進路再考 進路変更	※間違えた箇所に二重線を引きその上に押印し、上の空いたところに正しく記入する
----	-------------------------	--

問い合わせ先：薬学部学務係 電話 088-633-7247・7615

メール isygakumu3k@tokushima-u.ac.jp

【記入例】

※2か月以上就学できない場合、休学を希望する1ヶ月以上前までに提出してください

指導教員署名欄	
---------	--

休学願

指導教員の先生と面談してサインをもらってください

令和 年 月 日願出

徳島大学長 殿

学務係に提出する日を記入ください

薬学研究科 _____ 課程
_____ 専攻 第 _____ 年次

大学に届出ている保証人の方です。保証人がわからない場合は学務係に聞いてください

学生番号 _____
署名 _____ ご本人の署名
保証人署名 _____ 保証人ご本人の署名

このたび、下記により休学したいので、御許可くださるよう保証人連署をもってお願いします。

記

- 1 休学の理由 できるだけ詳しく記入してください。理由によって理由書等を添付。
例) 勤務の都合、学資の支弁困難、進路再考
疾病のため、留学のため、勉学意欲の喪失など

- 2 休学の期間 令和 年 月 日 から
令和 年 月 日 まで

〇〇月 1 日 (月初め) から
〇〇月 31 日まで (月末)

- 3 休学中の居住地

〒 _____ 休学中に郵便物が届く住所を記入してください

TEL _____ ※大学から手続き書類等を郵送することがあります

注：理由が疾病の場合は、医師の診断書を添付すること。

※奨学金について
奨学金を受給している方は、休学中奨学金が休止されます。
※授業料について
学期途中から休学が許可された場合、当該学期の授業料は納付が必要です。

学生係 確認印	授業料 確認印
学務係で確認します	

【記入例】

※復学を希望する1ヶ月以上前までに提出してください

指導教員署名欄	
---------	--

復 学 願

令和 年 月 日 願出

徳 島 大 学 長 殿

薬学研究科 _____ 課程
_____ 専攻 第 _____ 年次

学生番号 _____
署 名 _____ ご本人の署名
保証人署名 _____ 保証人ご本人の署名

大学に届出ている保証人の方
です。保証人がわからない場合
は学務係に聞いてください

指導教員の先生と面談して
サインをもらってください

学務係に提出する日を記入
してください

このたび、下記により復学したいので、御許可くださるよう保証人連署をもって
お願いします。

記

1 復学の理由

「休学理由の解消」とした上で、詳しい理由を記入してください
例) 進路再考のため休学したが、薬学部でもう一度頑張りたい
など

2 復学希望年月日

令和 年 月 日

〇〇月1日
(月初め) から

3 休学を許可された期間

令和 年 月 日 から

令和 年 月 日 まで

「休学を許可された期間」は、今回申請して休学許可された期間を
記入してください。

注：疾病のため休学した者は、医師の診断書を添付すること。

※疾病（病気やけが）で休学した場合、復学するにあたって疾病が
治癒して就学に支障がないことを記載した医師の診断書が必要で
す。

学生係
確認印

【記入例】

※退学を希望する1ヶ月以上前までに提出してください

指導教員署名欄	
---------	--

退 学 願

指導教員の先生と面談してサインをもらってください

令和 年 月 日願出

徳 島 大 学 長 殿

学務係に提出する日を記入ください

薬学研究科 _____ 課程
_____ 専攻 第 _____ 年次

大学に届出ている保証人の方です。保証人がわからない場合は学務係に聞いてください

学 生 番 号 _____
署 名 _____ ご本人の署名 _____
保証人署名 _____ 保証人ご本人の署名 _____

このたび、下記により退学したいので、御許可くださるよう保証人連署をもってお願いします。

記

退学の理由 できるだけ詳しく記入してください
例) 勤務の都合、学資の支弁困難、進路再考、就職のため、勉学意欲の喪失、学業不振、疾病のためなど

退学希望日 令和 年 月 日

月の末日
〇〇月 31 日

注：理由が疾病の場合は、医師の診断書を添付すること。

※授業料について
授業料の納付を確認した上で受付けさせていただきます。授業料未納の場合、退学願は受理できません。

学生係 確認印	授業料 確認印
学務係で確認します	